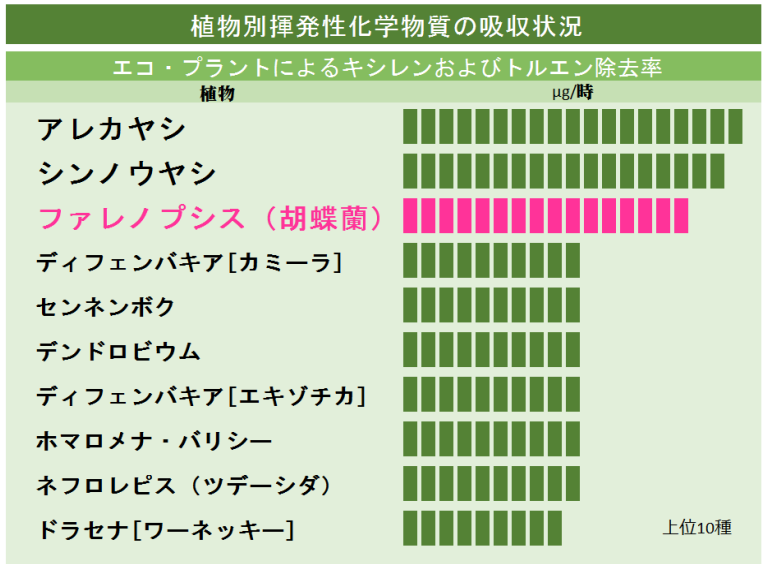
空気清浄効果のある植物「胡蝶蘭－コチョウラン－」

植物が室内の二酸化炭素濃度を下げ、新鮮な酸素を生み出してくれる事はよく知られておりますが、 さらに植物の中には、室内の空気汚染の原因となる空気中の揮発性有機化合物（VOC）を吸収してくれる植物もあります。
特に空気清浄効果の高い植物は**「エコプラント」**と呼ばれ、胡蝶蘭も化学物質の高い除去率を持つ事から、**エコプラント「ファレノプシス（胡蝶蘭）」**としてアメリカNASAの研究チームから紹介されています。胡蝶蘭はパソコン機器や壁紙の接着剤などから発生する、キシレン・トルエンという化学物質の吸収率が特に高い事が発表されています。
（「エコ・プラント」ウォルバートン著　より抜粋）

夜間に二酸化炭素を吸収してくれる胡蝶蘭

一般的な植物が光合成のため日中に二酸化炭素を取り込むのに対し、胡蝶蘭は夜間に二酸化炭素を取り込むという特殊な性質があります。多肉植物やサボテンもこのような性質があり、このような植物はカム植物と言われ、夜間に気孔をひらいて二酸化炭素を吸収しています。室内の二酸化炭素の量が多くなると呼吸が苦しくなり、不快と感じ、息苦しく感じます。
カム植物はお部屋で過ごすことの多い時間帯の夜間に室内の二酸化炭素濃度を下げてくれる、室内環境に優しい植物です。
そして、**胡蝶蘭の花言葉は「幸せが飛んで来る」**
胡蝶蘭がお部屋に新鮮な空気と幸せを運んできてくれるでしょう♪